

中学・高校生版

社会的視点取得検査

著者 荒木紀幸（兵庫教育大学名誉教授）
松尾廣文（東京都大田区立大森第六中学校長）

中学生・高校生版 社会的視点取得検査は、課題による、主人公や登場人物といった具体的他者から、周囲の人々、世間の人々といった一般的他者に至る広い社会的視点からの役割取得を生徒に求め、記述された回答を、セルマンの社会的視点取得能力発達段階に基づき作成された「評定マニュアル」に照合して役割取得能力を測定します。



通常版用紙(50枚入)	5,000円(税別)
簡易版用紙(50枚入)	5,000円(税別)
手引書	1,500円(税別)

【検査対象】中学生・高校生

通常(1992年)版－記述式－：課題に対する回答の記述内容を、評定マニュアルと照合して役割取得能力の発達段階を測定します。自由記述のため、より詳しく測定することができます。

簡易(2017年)版－選択式－：課題に対する回答を4つの選択肢中から選び、簡易版判定方法に従って役割取得能力の発達段階を同定します。

■ 社会的視点取得検査とは

役割取得能力とは、自分の考えや気持ちと同等に他者の立場に立って、その人の考えや気持ちを推し量り、それを受け入れ、調整して、それらを対人交渉に生かす能力です。

役割取得能力には、「自他の観点の違いを意識すること」と、「他者の感情や思考などの内的特性を推論すること」と、この2つに基づいて、「自分の役割行動を決定すること」の三つの機能が含まれています。

中学・高校生版社会的視点役割検査では、国家や社会的制度など高次の役割取得能力を測定することが特に求められるため、役割取得検査とは呼ばずに、「中学・高校生版社会的視点取得検査」と命名されています。